

チラムネ×福井2025取組報告

福井県本部／福井県地方自治研究センター・自治労福井市職員労働組合 出蔵 健至

『千歳くんはラムネ瓶のなか』

福井の青春が、待っている。



× 福井 2025取組報告書

福井市民自治研究センター
自治労福井市職員労働組合 出蔵健至

はじめに
本レポートは、福井が舞台となっている小説・TVアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』に関連する取組について、チラムネ福井コラボ実行委員会として独自に抜粋・調製したものを、全国自治研修会のレポート用として再編したものです。本レポートに掲載されている画像はいずれも引用であり、著作権は、作者、出版社及び製作委員会等の権利者に帰属します。

待望のテレビアニメ放送へカウントダウン！（第5弾コラボ）

アニメ化を機に、体制は実行委員会に移行、官民協働で仕掛けたコラボ

福井市主導から、官民の実行委員会主催に変わった第5弾コラボは、福井の企業からの協賛金を運営費に加えて開催されました。

デジタルスタンプラリーやノベルティ、マップの配布など、例年に劣らないボリュームを保ちつつ、官民協働でイベントを盛り上げました。



協賛企業のロゴマークがあしらわれたBIGバナーのデザイン



2025年8月1日～10月5日
チラムネ福井コラボ

アプリによるデジタルスタンプラリーやARフォトフレームを踏襲し、フェニックスまつり開催からアニメ放送開始直前までの期間で開催されました。

ポスター及び巡礼マップデザイン（第5弾コラボ）

描き下ろしには、原点に回帰して夏の制服ビジュアルを採用し、例年作成しているコラボポスターの背景には、福井市中心部を流れ、アニメ冒頭に通学路として登場している足羽川の河川敷を採用しました。



『千歳くんはラムネ瓶のなか』の舞台、福井へようこそ！

ラムネ × 福井 2025 /
コラボイベント開催中！
2025.8.1 ▶ 10.5

【主催】
大津屋 大津屋グループ 大津屋グループ 大津屋グループ
aoi GROUP CLASS MILAS
【制作】
千歳くん × 福井コラボ実行委員会
【協力】
福井市 福井県



コラボポスター

聖地巡礼マップ

ご当地サイダー「ローヤルさわやか」のコラボPKGが登場！

2025年は、地元サイダー「ローヤルさわやか」とのコラボも実現しました。

コラボ実行委員会の実行委員になっている大津屋が企画したもので、描き下ろしイラストを使用した限定ラベル商品が販売されました。作品のファンに向けた誘客と福井の魅力発信に加えて、ローカルチェーンで展開されたことによって県民への認知度向上にもつながりました。

● 福井

ご当地サイダーの包装にチラムネ 舞台の福井でコラボ続々

2025年8月1日 05時05分 (8月1日 14時30分更新)

福井市を舞台にした青春ラブコメ小説『千歳くんはラムネ屋のなか』（通称・チラムネ）と、市や地元企業とのコラボキャンペーンが今月から、市内で始まっている。描き下ろしイラストが印刷された、ご当地サイダー「ローヤルさわやか」の発売など、世界観を楽しむ仕掛けとなっている。10月5日まで。



チラムネのイラストをパッケージに合わせた「ローヤルさわやか」・福井市の店頭で

チラムネは、福井出身の作家・藤原さんのデビュー作で、雑誌『このライトノベルがすごい!』の文庫部門で殿堂入りを果たしている。10月には、テレビアニメ化も予定。コラボは5回計で、今回は市や市内企業などで行う実行委員会が企画した。...



2025年8月1日販売開始 チラムネコラボ・ローヤルさわやか

既存のさわやかのパッケージを踏襲しつつ、チラムネの主人公とヒロインをあしらったデザインとなりました。

企画した大津屋の運営するお土産店「福人喜」やローカルコンビニチェーン「オレンジBOX」の他、実行委員会加盟のエルバ、ヤスサキ、コッペ亭、勝木書店の各店などでも販売されました。

※日刊県民福井

アニメ化を機に、連動して、様々な企画が実現しました。

福井コラボ2025の開催中、開催後を問わず、アニメを機に多くの企画が展開されました。レンタサイクル「ふくチャリ」へのラッピング広告、県立図書館での原画・複製展示、JR福井駅のウェルカムフォトスポット設置など、多角的なPRでファンをおもてなし、アニメ化の熱気を広げています。

福井県立図書館内の福井県ふるさと文学館で、2025年9月30日（火）～12月17日（水）まで、アニメ化記念特集展示「千歳くんはラムネ瓶のなか」紹介展示が開催されました。原作やマンガの書籍のほか、複製原画など約30点が展示されました。同図書館は、原作第2巻に登場する聖地としてもファンに人気で、多くの来館者を集めました。



アニメ放送期間中の10月31日、福井市の明道中学校で、作者の裕夢さんを招いた講演会がありました。裕夢さんは、地元の中学生に向け、タイトルの由来である「ラムネ瓶の中のピー玉」に例え、届かないと知りながら手を伸ばす大切さを伝え、もどかしくても前向きな青春を過ごし、失敗を恐れずに挑戦してほしいとメッセージを送りました。

聖地巡礼の玄関先でもあるJR福井駅では、TVアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』（チラムネ）福井コラボの一環として、改札付近や駅構内に歴代コラボポスターが掲出されました。特に先行上映会時期（2025年9月頃）とチラムネFES期間（2026年3月）には、駅がファンおもてなしモードに。アクスタ（アクリルスタンド）を活用したフォトスポット風の展示なども好評を集めました。



福井市の電動シェアサイクル「ふくチャリ」に、TVアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』（通称チラムネ）のラッピング車両30台が導入されました。令和7年10月31日まで運行し、アニメの聖地・福井市内を巡るPR広告として活用。8月29日に福井駅周辺でお披露目され、10月末までの期間表示されました。

10月、アニメ放送が開始、福井の情景がそのまま画面に登場

アニメが放送開始されると、福井で実際にロケハンをした資料を基にした忠実な背景が多数登場しました。福井駅周辺のスポットなどのほか、飲食店やショッピングモール、現在は無くなっている施設なども忠実に描写されています。



福井駅前恐竜広場



県庁のお堀周辺やホテルフジタ



勝木書店（旧福井本店）



ヨーロッパ軒豊島分店

福井連動企画、チラムネ福井グラフィティ

作品の舞台である福井県で撮影した実写風景の中に、主人公・朔やヒロインたちの日常をアニメイラストで重ねた「アニメイラスト×実写風景」のビジュアル連動企画「チラムネ福井グラフィティ」、第3弾までが公開されました。実写背景は、福井のフォトグラファーターtomosakiさんの撮り下ろしによるものです。



第1弾 2025年7月31日公開
福井らしい夏の田園風景にいる朔+ヒロインのビジュアル
撮影場所 あわら市



第2弾 2025年9月21日公開
通り雨に降られて橋の下で雨宿りをする悠月のビジュアル
撮影場所 幸橋



第3弾 2025年12月2日公開
雨上がり——日の落ちかけた小路を歩く、優空のビジュアル
撮影場所 愛宕坂（足羽山）

キャストによる福井ロケ特番が放送&配信されました

全4回にわたって、キャストが福井の緑の地を巡るスペシャル映像番組「チラムネを感じる旅」が放送、配信されました。2025年度は2回分が公開され、そのうち第1弾となる「福井グルメ旅編」には、青海陽役の大久保瑠美さんと、七瀬悠月役の長谷川育美さんが出演。TVアニメ第1話本編終了後、そのまま続けて放送されました。



第1弾 ～福井グルメ旅編～

青海陽役の大久保瑠美さんと、七瀬悠月役の長谷川育美さんが出演し、福井のグルメスポット「ヨーロッパ軒」「蛸八」「秋吉」を実際に巡って、作品に登場するグルメをレポートしました。



第2弾 ～学校編～

作品の舞台である藤志高校のモデルとなった藤島高校で特別な許可を得て撮影されました。千歳翔役の坂田将吾さんと、内田優空役の羊宮妃那さんが出演し、屋上などを巡りながら学生時代の思い出や作品の見所などを語りました。



公式SNS (X)を通じて、多数のオフショットなども発信されました。

地元メディアやアニメ情報誌に多数の特集が掲載

アニメ放送前は主に地元情報誌に、アニメ放送期間中はアニメ情報誌に、多くの特集が組まれました。舞台の福井や聖地について特集がくまれるなどしたほか、キャスト、原作者、監督へのインタビュー記事のなかでもたびたび舞台である福井のスポットやグルメへの言及も多く見られました。



月刊fu 6月号

特集「七人七色推しがたり」のなかでチラムネを2P分紹介。



ふあみ〜る 7月号

特集「チラムネの夏が来た」として、4Pに渡り、チラムネや福井コラボ、聖地スポットなどを紹介



月刊Newtype 1月号

表紙&巻頭特集で、キャスト&スタッフインタビューを大ボリュームで掲載。付録にもラインナップされました。



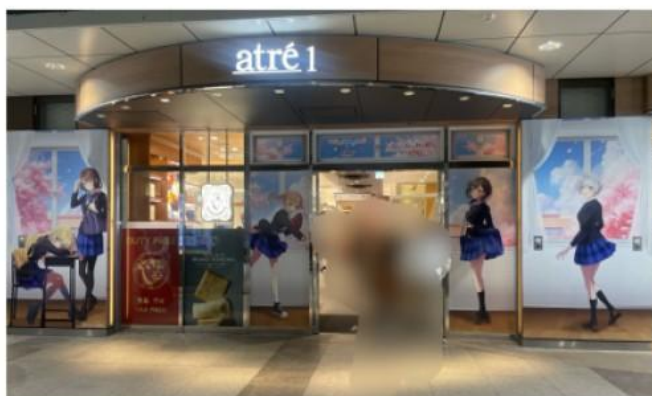
アニメディア 11月号、12月号、1月号

3ヶ月連続で描き下ろしイラストを使用した特集を企画。キャストへのインタビューや見所照会記事などを掲載

アニメの聖地、秋葉原にて大規模コラボが実現！

「アニメの聖地」と言われ、世界中からアニメやマンガ、ゲームが好きな人が集まる街、秋葉原。JR秋葉原駅に直結するショッピングモール「アトレ秋葉原」は、そのとき注目を集めるアニメのラッピングが施されることで有名です。そのアトレ秋葉原にて、外壁やガラス面、入り口、エスカレーター周り、店内いたるところへのラッピングを含む、「キミと桜の物語」が開催されました。

アニメファンなら誰もが知るアトレでコラボイベントが開催されたことによって、アニメファンへの認知が大きく高まりました。



福井市が「訪れてみたいアニメ聖地88」に選定！

2026年2月13日に発表された、一般社団法人アニメツーリズム協会主催の「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88(2026年版)」にて、福井市がアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』の舞台として選定されました(福井県内初)。
アニメ聖地登録は、アニメファンからの投票を基に選ばれるもので、6月1日～10月31日までの投票期間中には、福井市内のゆかりのスポットなどに投票箱を設置して、コラボ等に訪れるファンの投票を促しました。
これらの取組みの成果もあって、秋のアニメ放送からすぐのタイミングで認定を受けることができました。



東京 神田明神ホールで行われた「訪れてみたいアニメ聖地88」2026年版発表会



↑投票期間中、市内のゆかりのスポットに設置された投票箱

↓アニメ聖地への登録を報道する地元紙



アニメの先行上映会が福井と東京で開催！最速放映は福井！

10月からのアニメ放送を真近に控えた9月13日、世界最速で、舞台である福井、舞台であるエルパの映画館福井コロナシネマワールドにて先行上映会が開催されました。福井、東京ともに満席となる大盛況でした。



『千歳くんはラムネ瓶のなか...』 @anime_chira... · 2025年9月13日

『千歳くんはラムネ瓶のなか』
第1話先行上映会【福井開催】

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました✨

どこよりも早く、本作の舞台となる福井で第1話をお届けいたしました!!

TVアニメの本放送は、10月7日より初回拡大版でスタートいたします。
どこまでも眩しく青い、青春群像劇。ぜひお楽しみにお待ちください🌊✨

登壇：#坂田将吾 #羊宮妃那 #安済知佳

#チラムネ



『千歳くんはラムネ瓶のなか』先行上映会

【福井会場】

日程：2025年9月13日

会場：福井コロナシネマワールド

登壇：坂田将吾、羊宮妃那、安済知佳

【東京会場】

日程：9月28日(日)

会場：新宿ピカデリー

登壇：坂田将吾、石見舞菜香、羊宮妃那
長谷川育美、大久保瑠美、安済知佳



福井、東京の両会場にて、来場者特典として、福井銘菓「五月ヶ瀬」が全員に配布されました。

2025年度の集大成、チラムネFES 福井で開催！

2026年3月8日(日)、福井市フェニックス・プラザでTVアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』のスペシャルイベント「チラムネFES」が開催されました。

作品の舞台である聖地・福井で、メインキャスト6名(坂田将吾、石見舞菜香、羊宮妃那、大久保瑠美、長谷川育美、安済知佳)が登壇。思い入れシーン紹介、生アフレコ、朗読劇などでファンと盛り上がり、OP担当KucciとED担当サイダーガールの生ライブも披露。昼夜2部制で大盛況のうちに幕を閉じました。

また、チラムネFESの当日、会場屋外のイベント広場では、地元実行委員会が企画したキッチンカーイベントも開催されました。作品に登場する秋吉(焼き鳥)、コッペ亭(コッペパン)、sumu(エッグベネディクト、エルダーフラワーソーダ)、谷口屋(油揚げ)のキッチンカーが出店し、福井&作品ゆかりのグルメを提供。

飛び出しパネルやラッピングカー、ファッションモビリティなども会場に花を添え、小ホールでは過去の福井コラボポスター(全55種)や、等身大パネル(一部)などを展示し、ファンに好評でした。



チラムネFES と連動し、地元実行委員会もキッチンカーの出店や展示などを行う、ファンのおもてなしを企画

『千歳くんはラムネ瓶のなか』× 福井 タイムライン

2025

コラボ開催まで

- ・2月17日、市、民間企業が連携してコラボを行うための実行委員会が組織される
- ・4月10日、広報ふくい「みんなでふくいプロモーション」特集にてチラムネが掲載される
- ・4月21日、第2回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・5月4日、アニメによるYouTube番組、ラムネの日特番が放送される
- ・6月24日、月刊fuにて巻頭特集「みんなの推しごと」が掲載される
- ・6月19日、第3回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・7月11日、地域情報誌ふあみ〜にて特集
- ・7月31日、チラムネ福井グラフィティ第1弾ビジュアルが公開



チラムネ福井コラボ2025開催

- ・8月1日、チラムネ福井コラボ 第5弾が開始（～10月5日）
- ・8月1日、福井市観光交流センターに巨大バナーが設置される（～12月末まで）
- ・8月20日、『千歳くんはラムネ瓶のなか Days of Endless Summer』発売
- ・8月29日、シェアサイクル「ふくチャリ」にチラムネのラッピングが施行される（～10月末まで）
- ・9月1日、第4回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・9月13日、福井市のコロナシネマワールドにて、第1話の先行上映会が開催
- ・9月21日、アニメイベント「京まふ」にてチラムネのスペシャルステージが開催
- ・9月21日、チラムネ福井グラフィティ第2弾ビジュアルが公開
- ・9月28日、東京の新宿ピカデリーについて、第1話の先行上映会が開催
- ・10月3日、福井の自動車学校「AOIドライビングスクール」にて、ラッピング教習車（3台）が導入される
- ・10月5日、ファン有志による清掃活動が企画されるも、降雨のため中止



TVアニメ（1期）放送期間

- ・10月7日、TVアニメ『千歳くんはラムネ瓶のなか』が放送開始
- ・10月7日、TVアニメ第1話放送に併せて「チラムネを感じる旅・福井グルメ編」が放送・配信される
- ・10月9日、アニメディア11月号にて特集記事掲載
- ・10月20日、『千歳くんはラムネ瓶のなか』9.5巻発売
- ・10月22日、第5回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・10月31日、福井市の明道中学校にて、著者裕夢氏の講演を開催
- ・11月10日、アニメディア12月号にて特集記事掲載
- ・11月29日、福井市中央公民館の市民公開講座「チラムネと福井物語の力が広げる魅力」が開催
- ・11月30日、「チラムネを感じる旅・学校編」が配信開始
- ・12月2日、チラムネ福井グラフィティ第3弾ビジュアルが公開
- ・12月10日、アニメディア1月号にて特集記事掲載
- ・12月13日、ドン・キホーテ／アビタ コラボが開催
- ・12月31日、TVアニメ（悠月編）10話までの放送が終了



TVアニメ放送後～チラムネFES

- ・1月30日、第6回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・2月13日、第7回チラムネ福井コラボ実行委員会を開催
- ・2月13日、福井市が訪れてみたいアニメ聖地88に選定（2026年版）
- ・3月1日、秋葉原アトレにてコラボ企画「キミと桜の物語」が開催される（～3/14）
- ・3月8日、福井市のフェニックスプラザにて、「チラムネFES」が開催
- ・3月30日、TVアニメ（明日風編）11話～13話の放送

